教育広報

かけはし

第67号　平成16年12月17日発行
千代田区教育委員会
http://kyoiku.city.chiyoda.tokyo.jp/

主な記事

☆ はじめまして！九段中等教育学校
☆ 神田地区中学校の交流
☆ 中学校選択の申請状況
☆ 警察と学校との相互連絡制度
☆ ウエストミンスターへの生徒派遣
☆ 2学期のできごと

小・中学校陸上競技大会

秋晴れの中、各競技では熱戦が繰り広げられ、スタンドからも熱い声援が送られました。

ISO14001認証取得
千代田区役所

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています

はじめまして！「千代田区立九段中等教育学校」です

平成16年12月3日、区議会第4回定例会において、千代田区立学校設置条例の一部改正案が可決されました。これにより、「千代田区立九段中等教育学校」が開校することが正式に決まりました。

また、現九段高校施設と併せて使用する予定の新校舎の建設工事がはじまりました。完成は、平成18年2月を予定しています。

新校舎　完成予想図

新校舎周辺図

千代田区立九段中等教育学校新校舎（上）は、現都立九段高校の北側に建設されます。

冷暖房が完備される**普通教室**（右）は、3階～5階に学年ごとに配置します。**オープンスペース**（下）は、職員室前に設置し、先生と生徒の打合せなどに利用できます。図書室は、登下校時にも気軽に立ち寄れるよう、1階に設置しました。また、太陽光発電や屋上緑化など、環境にも配慮しています。

普通教室　イメージ

オープンスペース　イメージ

千代田区立九段中等教育学校 新校舎概要

所 在 地：千代田区富士見1－10－14
敷地面積：1,247.68m²
構　　造：鉄骨・鉄筋コンクリート造(SRC造)
　　地上6階建て
延べ面積：4,252m²
高　　さ：25.55m
主な内容：普通教室　12室、少人数学習室　6室、
　　視聴覚室、図書室、校長室、職員室、保健室、カウンセリングルーム　ほか

【お問合せ】　中等教育学校について　中等教育学校開設課　TEL（5211）4277・4281
　　新校舎について　校舎整備主査　TEL（5211）4278

中学校選択

申請状況について

千代田区では、子どもたちが個性を十分に伸ばし、自分にあった中学校を選択できるよう、小学校6年生を対象として学校選択制を実施しています。今年度の申請状況は、10月14日現在で、左記のとおりです。

●麹町中学校	142人	
●九段中学校	208人	428人
●神田一橋中学校	78人	
●総計		

この結果、九段中学校は、申請時点で160名の受入可能数を越えましたが、私立・国立校への進学等により入学時点では受入可能数を越えないと判断しましたので、入学者を確定するための抽選は実施しません。

■今後の予定

(1)　10月1日までに学校選択の申請をされた方

希望された中学校を指定校とした就学通知を平成17年1月末に送付します。

(2)　10月2日以降区内に転入された方

教育委員会から各ご家庭に郵送する、入学に関するご案内に従って学校選択の申請手続きを行ってください。手続完了後、就学通知を発送します。

(3)　九段中学校の繰上入学

九段中学校の受入可能数員に欠員が生じた場合、次の順に繰上入学のご案内をします。

①10月2日以降に千代田区に転入され九段中学校入学希望者として、名簿登録を行った区民の方

②区域外就学者で、既に抽選によって登録順位が確定している方

(4)　区域外就学者で千代田区立中学校への入学を希望されている方

現在、千代田区立小学校に区域外就学で在籍し、引き続き千代田区立中学校に区域外就学を希望する方は、既にご案内のとおり別途手続きが必要です。

(5)　私立中学校等に進学が決まった方

千代田区民の方で、受験等により、私立・国立中学校に進学される方は、進学先の学校長が発行する入学許可書を、左記問合せ先に提出してください。

また、区域外就学者で私立・国立中学校に進学される方は、左記問合せ先に電話連絡のうえ、地元教育委員会へ同様の入学許可書を提出してください。

■選択希望を変更される方

今後、選択校の変更を希望される方は、平成17年2月28日までに、変更届の提出をお願いします。

【問合せ】　教育総務課学務係　電話5211－4284

一橋・今川・練成 神田地区3中学校

交流事業

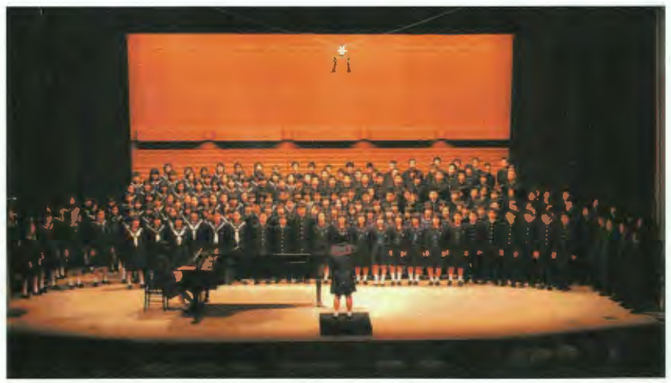
より良い教育条件、教育環境を確保するため、神田地区の一橋・今川・練成の3中学校は、来年4月に対等合併し、神田一橋中学校として新たな一歩を踏み出します。

本年4月から進められてきた交流事業も8か月が過ぎ、さまざまな交流が行われました。

- ●軽井沢移動教室（3校の1年生が参加）
- ●軽井沢夏季施設（今川中学校、練成中学校の2年生が参加）
- ●保田夏季施設（今川中学校、練成中学校の1年生が参加）
- ●合同チームでバスケットボールの練習（今川中学校、練成中学校）
- ●テニスの合同部活動（3校）
- ●生徒会の交流
- ●今川中学校運動会のパン食い競争に一橋中学校生徒が参加
- ●一橋中学校運動会の綱引きに今川中学校生徒が参加
- ●連合文化祭の合唱合同練習（一橋中学校の2年生、今川中学校の1・2年生が参加）

11月5日に千代田区公会堂で開催された連合文化祭では、千代田区立5中学校の生徒が集い、英語劇、合唱、吹奏楽の分野で日ごろの成果を発表しました。

その中でも合唱の部では、一橋中学校2年生、今川中学校1・2年生、練成中学校2年生の約200人が舞台いっぱいに集まり、「夢の世界」を合唱しました。



ウエストンミンスター市への中学生派遣について（報告）

驚きと発見の連続・ロンドン

イギリスに到着した翌日には、派遣生徒は、イギリスでのパートナーと一緒にグリニッジ天文台、ウエストミンスター寺院、国会議事堂を見学しながら、親交を深めました。

また、学校生活、家庭生活をとおして、生徒一人ひとりは日本と異なる点、共通する点などを実感できました。

グレイコート・ホスピタル校にて －フランス語の授業に出席－

課題学習の様子 －国会議事堂前にて－

日程の概要

11/1 (月)	日本出国	→ 英国入国
11/2 (火)	課題学習1	→ グリニッジ天文台 ウエストミンスター寺院
11/3 (水)	学校生活	
11/4 (木)	学校生活	
11/5 (金)	課題学習2	→ オックスフォード・コッツヲルズ見学
11/6 (土)	家庭生活	
11/7 (日)	家庭生活	
11/8 (月)	課題学習3	→ セントポール大聖堂・ロンドン塔 大英博物館ほか
11/9 (火)	学校生活	
11/10 (水)	ホストファミリーとの別れ 課題学習4	→ ハンプトンコート・ウインザー城
	英国出国	
11/11 (木)	帰国	

派遣生徒の声から

○生徒はみんな明るく、目が合えば必ず声を掛けてくれました。日本のことにも関心をもってくれました。

○ホストファミリーのお父さん・お母さんが、私のことを本当の子どものように思ってくれて、大変嬉しく感じました。

○最初は上手くいきませんでしたが、自分から仲良くしたいという気持ちを示さなければと、積極的に行動した結果、パートナーや家族とうち解けることができました。

○英語やロンドンのことを学べただけでなく、人の優しさ、友だちの大切さ、家族の温かみを改めて実感できました。

○この体験をこれからの生活にどう生かしていくかが大切だと感じました。新たな目標が出来ました。

○朝ご飯はシリアルだったので、少しつらかったです。

BEEFEATER（ビーフィーター）と記念撮影 －ロンドン塔にて－

児童・生徒の健全育成のために

警察と学校との相互連絡制度

警視庁と千代田区教育委員会は、青少年の非行問題が多様化、深刻化している現状を踏まえ、都内における児童・生徒の非行及び犯罪被害の防止と健全育成対策を効果的に推進するため、「警察・学校相互連絡制度」に関する協定を締結しました。

千代田区教育委員会では本協定を実施する上で取り扱う児童・生徒の個人情報を適正に管理し、個人情報の保護を図るために必要な事項を定めたガイドラインを策定しています。

学　校

【学校からの連絡事案】

- 深刻な暴力、刃物を使った傷害等
- 薬物使用、援助交際等
- 暴走族、深刻な学校間抗争等
- その他、上記事案に準じ、校長が特に必要と判断した問題行動

※上記事案であっても、学校内組織による対応及び家庭との連携など警察以外との協力により解決が図られる事案は除く。

警　察

【警察からの連絡事案】

- 逮捕事案
- ぐ犯事案
- その他、非行少年等及び児童・生徒の被害に係る事案で警察署長が必要と認めた事案

- 警察への連絡内容は事前に協議・調整
- 警察からの連絡内容を報告

教育委員会

●ガイドラインの主な項目

- 連絡の対象事案　・学校の役割
- 学校が連絡を取る警察署　・連絡の範囲
- 連絡担当者　・連絡の方法
- 記録の作成及び報告
- 学校における情報の適正管理
- 警察から連絡を受けた場合の学校の対応

※協定書及びガイドラインは、個人情報保護審議会の意見を踏まえ作成したものです。

2学期のできごと

残暑が厳しかった９月からいつの間にか秋も過ぎ、もうすぐ冬休み。各学校・園では２学期もさまざま行事が行われ、子どもたちにとって、楽しい思い出の一つとなったことでしょう。

●麹町幼稚園

▲落ち葉のプールで遊んだよ
ー11月12日ー

●いずみこども園

▲見て！大きいお芋が掘れたよ!!
ー芋掘り遠足　10月21日ー

●昌平小学校

▲海外からのお客様と一緒に給食
ーオハイオ州教育関係者の訪問　10月18日ー

● ２学期には、小中学校連合陸上競技大会(10月７日)、中学校連合文化祭(11月５日)、小学校連合文化祭(11月26日)といった連合行事も開催され、学校間の交流も盛んに行われました。

●番町幼稚園

▲幼稚園にいろいろな動物がきたよ
ーなかよし動物村　11月19日ー

●千代田小学校

▲お父さん、お母さんと一緒に
ー全校もちつき　11月６日ー

●練成中学校

▲学年劇　「リセットボタン」
ー練成祭　10月30日ー

▲受賞された皆さんの表彰式　ー10月20日 区長室ー

第54回「社会を明るくする運動」
千代田区実施委員会第1回募集

ポスター・標語入選作品

社会を明るくする運動ポスター・標語に、多数のご応募ありがとうございました。

選考審査会で、受賞作品が選ばれ7名の方が表彰されました。受賞・入選作品をご紹介します。

〔問合せ　保健福祉部福祉総務課厚生係〕

【受賞作品・受賞者名】（敬称略）

●実施委員会委員長賞

『安全で　すてきな町を　築こうよ』
麹町中学校　１年　春日謙吾

●保護司会長賞

『見つけたら　早めに摘もう　非行の芽』
麹町中学校　３年　諏訪晃代

●更生保護女性会長賞

『あいさつと　笑顔でつくる　よい社会』
麹町中学校　１年　手塚幸福

●審査委員会特別賞

『世の中の　正しい情報　見きわめよう』
麹町中学校　３年　花輪寿史

●佳　　作（30点）

『善と悪　自分でみわける　強い意志』
麹町中学校　２年　佐々木恵里

『明るい町　あさのあいさつ　たいせつに』
麹町中学校　１年　松岡恵太

●実施委員会委員長賞
一橋中学校　３年　井上　歩

『ありがとう　一言で心は　ぽっかぽか』
麹町中学校　１年　松宮充希

『こんにちは　その一言で　いい気分』
麹町中学校　１年　金内隆太郎

『これからも　近所付き合い　大切に』
麹町中学校　１年　樟山知世

『あいさつを　毎日笑顔で　元気よく』
麹町中学校　１年　丹野敏宏

『あいさつで　つくる交流　明るい笑顔』
麹町中学校　１年　大川愛由

『ひろげよう　みんなとかわす
元気なあいさつ』
麹町中学校　１年　濱野陽子

『人に優しく　笑顔が広がる　明るい社会』
麹町中学校　１年　國分理恵

『あいさつで　みんなの笑顔　明るい社会』
麹町中学校　１年　中野梨羅

●更生保護女性会長賞
一橋中学校　２年　柴崎　春江

『ひとりから　ひろまっていく　心のひかり』
麹町中学校　１年　藤浪南夏子

『一人一人が心がけ　作っていこう
犯罪非行　なしの町』
麹町中学校　２年　松本佳那子

『きみの闇　聞いてあげるよ　原因を』
麹町中学校　３年　中野華月

『負けちゃだめ!!　自分自身と犯罪に』
麹町中学校　３年　吉澤美南子

『出会い系　それはつまり　闇との出会い』
麹町中学校　３年　高橋誉史子

『悩みなら　語ってしまえ　誰とでも』
麹町中学校　３年　山口達也

『持ちましょう　心を戒める　強い心』
麹町中学校　３年　古村和成

『みつめよう　自分の暮らしと　自分の心』
一橋中学校　２年　川瀬雅人

『みんなでつくろう　明るい社会
みんなでなくそう　非行や犯罪』
一橋中学校　３年　井上　歩

『毎日のあいさつ　地域の団結が
犯罪を防ぐ』
一橋中学校　３年　早川　遊

『おもいやりの心　導く先には　明るい未来』
一橋中学校　２年　富田優希

『守ろうよ　社会のルール　自分から』
一橋中学校　３年　花川仁映

『非行予防　小さなことから　コツコツと』
一橋中学校　３年　小林　匠

『守ろうよ　自分の心と　社会のマナー』
一橋中学校　３年　竹内将憲

『僕たちの　未来を壊す　シンナーが』
一橋中学校　３年　荒木鹿蔵

『ゆずり合う　気持ちを持てば　皆笑顔』
今川中学校　１年　秋元祐美絵

『本読めば　新しい世界が　見えてくる』
今川中学校　１年　桑田朋広

『優先席　あなたの一言　必要です』
今川中学校　２年　赤池　眸

『薬物乱用　あなたの命　その手の中に』
今川中学校　２年　板橋奈津美

『譲り合い　少しの勇気で　笑顔あふれる』
今川中学校　３年　河野有香

●保護司会長賞
一橋中学校　２年　福島　理央

きょういく随想

昔はゴミが出なかった

千代田小学校長
舘　雅子

このごろ「もったいない」という言葉が聞かれなくなりました。

私が子どもの頃は、「食べ物を粗末にしない」と言われ、ご飯粒一つも残さず食べたものです。「物は大切に最後まで使う」と、欠けた硯も絆創膏でくっつけても使っていたものです。物のない時代でしたから、大人が実行して子どもに教えていたと思います。

ひと昔前までの家庭からでるゴミは主に紙・金属・ガラス・生ゴミでした。紙・金属・ガラスは集めに来てくれる人がいましたし、鉄屑やガラス瓶はお店に持って行くと買い取ってくれ、これらは溶かされて再び製品化されました。また、傘など道具や日用品を修理する人が時々回ってきてくれました。生ゴミは動物の餌になったり庭や畑に埋められて自然の循環の中に組み込まれ無駄なく処理されました。このように、日本は物を無駄にしない、ゴミの少ない国でした。

ところが、今はどうでしょうか。一人当たり平均して毎日一キログラムのゴミが出ると言われています。見た目の良さと清潔さ、手間と時間の省略、あるいは直す場所がないとか新しい物を買った方が安いなどの理由から、まだ使える物でも安易に買い換えたり、食べ残しを捨てたりします。その結果ゴミの量は増え続けています。

どんな物にもその物だけがもつ価値や特性があります。それらを最大限引き出し、有効活用してやることにより物は生かされ命を全うしていきます。「もったいない、お米が泣いているよ。」と叱る母親は、お米は八十八の手を経て作られ、人に食べられることを命として生まれてくると教えられて育ったのかもしれません。

また、英国では、何世代にもわたって受け継がれてきた家具を、宝のように大切にし、かつ誇りにしていると言われます。手間暇かけて作られた木製の家具は、今風の新素材を使って作られる物とは違って、職人の技が光り、まさに本物の魅力に溢れています。歴代の家族がいとおしみ慈しみながら使用してきたぬくもりと優しさが染みこんでいるので、それを使う人の心におのずと感謝の念がわいてくるのも当然のことなのでしょう。

「もったいない」は物の命を全うさせることにより、物を大切にする心を育て、無駄を省き、環境に優しい社会づくりにつながっていきます。

今、千代田区では「ISO14001」の認証を取得し、優しいまちづくりに取り組んでいます。そこで、千代田区の各学校でも、環境教育に力を入れ大量消費・大量廃棄の日常生活を見直しています。

未来を担う子どもたちが、感謝の気持ちを忘れず、消費は美徳といわれる現代社会の中にあっても、「もったいない」の心で、限られた資源を大切にしていけるよう願いながら、今社会の中でどのような取り組みができるかを模索しているところです。

きょういく随想

千代田区教育広報誌「かけはし」では、皆様からの声をお待ちしています。ご意見・ご感想・ご要望等をお寄せください。

次号かけはしは、3月発行予定です。

お子さんについての心配ごとは

不登校、学業不振、家庭でのしつけ、発達の問題など、お子さんのことなら何でもご相談ください。秘密は厳守いたします。

※相談日等は事前に電話でお申し込みください。

問合せ　教育研究所教育相談部
☎ 3256-8140
千代田区神田司町2-16
神田さくら館6F

教育広報「かけはし」第六十七号
平成十六年十二月十七日発行
編集発行／千代田区教育委員会
千代田区九段南一丁目6番11号
☎03(3264)2111　内線3113